Emerald
SINCE 2023

心・百戦錬磨・挑戦

東京都町田市立薬師中学校
第２学年　学年通信
2024 年９月２日（月）
Vol.18

※学年だよりで使用されている写真や作品の SNS 等への掲載はご遠慮ください。

始業式　～感情～

今日から２学期が始まりました。皆さん、充実した夏休みになったでしょうか。今日からしっかりと気持ちを切り替えて、学校のリズムに戻していきましょう。

さて、今回は学年主任が夏休みに見た“ある映画”と絡めて“感情”について話をしたいと思います。

毎日の生活の中で、嬉しいことや悲しいこと、怒りや不安など、たくさんの感情を感じます。これらの感情は、私たちにとってとても大切なものです。

感情は、私たちの反応を豊かにし、生活に色を与えてくれます。嬉しいことがあったら、自然に笑顔になり、友人にその嬉しさを共有したくなります。逆に、悲しいことや辛いことがあったときには、同じ気持ちを理解してくれる友人や家族とその気持ちを分かち合うことで、気持ちが軽くなることもあります。

また、感情は皆さんが成長するために大切な材料です。例えば、学校で専門委員会や部活動、勉強で成功体験をして「喜び」を感じると自信ややる気になります。一方で、失敗や挫折を経験すると、「悲しみ」「怒り」「ムカムカ」などを感じると思います。しかし、そのネガティブな感情は、自身を振り返り、次にどうすれば良いのかを考える力になります。このように感情の波は皆さんの日常に影響を与え、皆さんの成長を助けてくれるのです。

また、感情を理解することは他者とのコミュニケーションを円滑にするためにも大切です。友人の気持ちを察したり、自分の気持ちを素直に伝えたりすることで、より信頼関係が築けます。友人が困っているとき、どうすればよいのかを考えることが、優しさや思いやりを育むのです。そして、自分の感情を受け入れることも重要です。時には、自分が何を感じているのか分からなくなることもありますが、そんなときこそ、自分自身に対して優しく接することが大切です。「どうせ…自分なんて…」と思わずに、まずはどういう気持ちなのかを考え、受け入れてみましょう。自分の感情を理解することは、自分自身を大事にすることにもつながります。忙しい中学校生活の中で、自分の感情に目を向けることを忘れないでください。

最後になりましたが、私たちに感情はなくてはならないものです。自分の感情に素直になり、相手の感情を大切にしながら、２学期もクラスや学年、部活動の関係を深めていってください。時には、「恥ずかしい」「心配」という感情から、近くにいる友人・家族・先生に相談することも良いでしょう。

この薬師中学校で様々な経験を積んで、素晴らしい日々を送っていきましょう。そして、一人ひとりがエメラルドのように輝ける素敵な人に成長していくことを願っています。

MES 授賞式

　昨年度に引き続き、１学期最後の学年集会で『MES 授賞式』が行われました。“MES”とは　“*Most Emerald Students”* の略で、クラスや学年で輝いていた人を指します。学年の部門には、１学期に大阪に戻ったＣさんが選ばれました。受賞者の皆さんおめでとうございます。そして、これからもクラスや学年のために輝き続けてください！

部門	受賞者	部門	受賞者
1組	A さん	2組	D さん
3組	B さん	ききょう学級	E さん
緑学年	C さん	学級委員	F さん

学年の先生からメッセージ

省略